

平成 21 年度

重 要 要 望 書

福井県丹南広域組合

鯖江市 越前市 池田町 南越前町 越前町

ごあいさつ

平素より、丹南の広域行政の推進につきましては、格段のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本圏域は、「はつらつ交流 輝く人、もの、未来 丹南・21世紀の創造」をキャッチフレーズとした「第四次丹南広域市町村圏計画」に基づき、構成する2市3町が連携しながら、「夢のある圏域づくり」を目指して、地域の特性や圏域の資源を活かした個性ある交流活動を積極的に推進することで、丹南地域の発展を図っているところであります。

つきましては、次に掲げる事項は、丹南地域の広域圏計画を実現するための重要な課題でありますので、平成21年度の予算措置および今後の各種施策の推進に際し、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年9月

福井県丹南広域組合

管理者 奈良 俊幸

平成 21 年度重要要望事項目次

重点事項

| | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 北陸新幹線の早期整備について〔継続〕 | 1 |
| 2 | 地域公共交通機関に対する支援について〔継続〕 | 2 |
| 3 | 少子化に対する施策の一体的推進について〔継続〕 | 3 |
| 4 | 丹南地域の医療体制の整備について〔新規〕 | 4 |
| 5 | 公共施設の耐震化促進に対する支援について〔継続〕 | 5 |

重要事項

| | | |
|----|--------------------------------|----|
| 6 | 原子力発電所の安全運転と原子力防災対策の充実について〔継続〕 | 6 |
| 7 | 地球温暖化防止対策への支援について〔新規〕 | 7 |
| 8 | 日野川流域水資源総合開発事業の推進について〔継続〕 | 8 |
| 9 | 伝統工芸及び地場産業の振興への支援について〔継続〕 | 9 |
| 10 | 農業用河川工作物応急対策事業の早期採択について〔新規〕 | 10 |
| 11 | 農業農村整備事業の促進について〔継続〕 | 11 |
| 12 | 国道の早期整備促進について〔継続〕 | 12 |
| 13 | 県道等の改良整備促進について〔継続〕 | 13 |
| 14 | 国道・県道の雪対策について〔継続〕 | 15 |
| 15 | 河川改修事業等の促進について〔継続〕 | 16 |
| 16 | 足羽川ダム建設について〔継続〕 | 18 |
| 17 | 急傾斜地崩壊対策事業の推進について〔継続〕 | 19 |
| 18 | 丹南地域総合公園の事業促進について〔継続〕 | 20 |

〔総合政策部〕

北陸新幹線の早期整備について

北陸新幹線は、人・もの・情報のネットワークをさらに活発化し、本圏域にとりましても、交流人口の増加や産業、観光等の活性化による経済振興など、地域発展に大きく寄与するものであります。

よって、次のことを強く要望いたします。

記

- 1 整備スキームの早期見直しにより、敦賀までの工事実施計画の一括認可及び早期整備を図るとともに一日も早い南越駅（仮称）の開業を実現すること。
- 2 南越駅（仮称）について、交通結節点としての特性を生かした早期整備を行うため、整備新幹線建設推進高度化等事業における駅部調査を着実に推進すること。

〔総合政策部〕

地域公共交通機関に対する支援について

地方鉄道及び地方路線バスは、圏域住民の生活交通手段として大きな役割を担っております。

また、鉄道やバスがまちづくりに果たす役割にも、重要なものがあります。更には、自動車通勤を公共交通機関を利用した通勤にすることにより、温室効果ガスの発生が抑えられ、地球温暖化防止に結びつくことにもなります。

しかしながら、少子化の影響等により利用客は年々減少し、経営の継続が非常に困難な状況になっております。バス路線につきましても、広域的な路線も多く、一市町では解決できない課題も多く抱えているのが現状であります。

つきましては、次のことを強く要望いたします。

記

- 1 福井鉄道福武線継続に向けた強いリーダーシップ
- 2 福井鉄道福武線に対する経営や設備投資等への助成の拡充
- 3 パーク&ライド駐車場の県事業としての整備
- 4 路線バスの維持運営に対する助成の拡充
- 5 コミュニティバスへの助成の拡充

〔健康福祉部〕

少子化に対する施策の一体的推進について

少子化に対する施策については、県の「福井県元気な子ども・子育て応援計画」に基づき、圏域内の市町も「次世代育成支援対策推進行動計画」を策定して推進しているところです。

つきましては、子育て家庭への支援の効果をより一層引き上げるため、次の事業の拡充を強く要望いたします。

記

1 ふくい3人っ子応援プロジェクトの拡充

- ・少子化対策は、その対象を子どもが3人以上の家庭にとどまらず、全ての子どもや子育て家庭への支援ととらえること。

〔健康福祉部〕

丹南地域の医療体制の整備について

本圏域におきましては、小児、周産期、救急、へき地などの各種医療がそれぞれ大きな問題を抱えており、これらの医療体制の整備は、本圏域にとりまして、直面する大きな課題であります。

特に、小児・周産期医療につきましては、圏域内の標榜医師や分娩取扱医療機関が少なく、小児夜間救急輪番制病院や地域周産期母子医療センターも他の圏域に依存していることから、当圏域における小児・周産期医療体制の整備が急務となっております。

つきましては、産科・小児科医師の育成・確保と適正配置をはじめとする圏域内での医師確保、本圏域の中核的自治体病院である公立丹南病院の再整備、地域救急医療体制の強化やへき地勤務医の確保など丹南地域の医療体制の整備についての支援を強く要望いたします。

〔教育庁、土木部〕

公共施設の耐震化促進に対する支援について

平成 20 年 5 月には中国で四川大地震が、そして 6 月 14 日には岩手・宮城内陸地震が発生し、甚大な被害が発生しました。災害時の地域住民の安全・安心確保のため、公共施設の果たす役割は非常に大きく、施設の耐震化が急務であり、圏域内の市町におきましては、小中学校の耐震化を順次実施しているところです。

つきましては、学校のみならず社会教育施設等公共施設の耐震補強工事に対する支援制度の充実を強く要望いたします。

記

- 1 地区公民館耐震化促進に対する支援制度の創設
- 2 体育館や文化センター等の公共施設耐震化促進に対する支援制度の創設

〔安全環境部〕

原子力発電所の安全運転と原子力防災対策の充実について

現在、県内には、15基（内、稼動中13基）の原子力発電所が集中しているうえ、さらに日本原子力発電敦賀発電所3・4号機の建設工事も始まりました。

ところが、平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震では、設計震度を上回る揺れが記録され設備に多くの異常事象が発生いたしました。

については、既設の発電所における耐震補強や今回の地震で得られる知見を今後の発電所建設に反映させるよう要望いたします。

また、平成16年8月に事故を起こした美浜発電所3号機も営業運転を再開するとともに、平成7年12月以降停止していた高速増殖型原子炉もんじゅも、本年5月に新燃料の受け入れを行い運転再開に向け準備が進められております。

事故の発生はもとより、発電所における発電設備にかかる点検の手続き不備や、意図的なデータ改ざん等の再発防止対策を着実に実施するとともに、武力攻撃事態等における発電所周辺の安全確保や環境保全、さらには地域住民の生命・健康管理を含め、国、県に対し地域住民の安全確保を最優先にすることを併せて要望いたします。

〔安全環境部〕

地球温暖化防止対策への支援について

地球温暖化の防止は、日本にとどまらず全地球的な課題であります。

そのためには、温室効果ガスの排出抑制が急務であり、構成市町においても、住民、事業者、行政が手を取り合いながら独自の抑制事業を展開しております。

また、昨今の原油価格高騰の中、ハイブリッド車などの低燃費低公害車の需要が高まってきております。

太陽光発電や低燃費低公害車の普及促進は、省エネルギー、温室効果ガスの排出抑制に大きく寄与するものでありますので、普及に向けた取組に対する支援を要望いたします。

〔健康福祉部、産業労働部、農林水産部、土木部、企業局〕

日野川流域水資源総合開発事業の推進について

榊谷ダム等の基盤整備が完成し、平成18年度より供給が開始されましたが、事業費が大幅に増加するとともに、産業構造や生活環境も計画当初に比べ大きく変化しており、これらのことは関係する市や町の財政のみならず、地域住民や企業に重大な影響を及ぼすものと予想されます。

つきましては、今後の施設管理等円滑な運営について、次のことを要望いたします。

記

- 1 農業用水関係
 - ・施設の維持管理経費に対する地元負担の更なる軽減
- 2 水道用水関係
 - ・事業の着実な推進を図ることによる、水価の上昇抑制
- 3 工業用水関係
 - ・事業の円滑な運営を図るための、工業用水利用型の企業誘致の推進
- 4 吉野瀬川ダム
 - ・ダム建設の事業促進
- 5 榊谷ダム周辺施設の安全対策
 - ・ダム周回道路への防護柵の設置等安全対策及び災害発生時の迅速な対応

〔産業労働部〕

伝統工芸及び地場産業の振興への支援について

本圏域は、県内随一を誇る産業集積地域であり、陶器、和紙、漆器、打刃物の4つの伝統工芸や家具・建具、さらに繊維、眼鏡などの地場産業、電子、機械などの先端技術産業まで、非常に多彩な産業構成になっています。

当組合では、伝統工芸施設を核とした観光モデルルート「越前たくみ街道」を構築、県内外に発信し広域観光に取り組んでおります。

伝統工芸品を日常品として使用することは、日本古来の伝統、文化を肌で感じることにもなります。

しかし、伝統工芸は、消費者のライフスタイルの変化に伴い、かつての生活必需品としての消費の低迷や、後継者不足などの課題を抱えています。

また、繊維産業や眼鏡産業は、国際競争が激化する中、昨年来の原油や材料費の高騰、景気減退の影響により厳しい局面を迎えております。

これらに対応するため、伝統工芸や産業に蓄積された技術、ノウハウを積極的に活用し、付加価値の高い製品開発が急務であり、また、産学官の連携や人材育成、市場ニーズに的確に対応するための生産、流通体制の整備や販路の拡大を促進していかなければなりません。

つきましては、地域産業の振興、交流拠点都市整備を目指すため、次のことについて支援を要望いたします。

記

- 1 伝統工芸の振興
- 2 伝統工芸品の活用
 - ・学校給食への伝統工芸品の導入促進
- 3 地場産業の振興
 - ・眼鏡産業、繊維産業等の新製品開発及びPRに対する支援
 - ・異業種分野進出事業に対する継続支援

〔農林水産部〕

農業用河川工作物応急対策事業の早期採択について

松ヶ鼻頭首工は、越前市、鯖江市、福井市に跨る約 1,700 ヘクタールの農地を灌漑する重要な施設ですが、整備後 40 年以上が経過し、水門施設については老朽化により確実な開閉操作が困難な状態となっており、抜本的な対策が必要な状況となっております。

このため、洪水時にゲート操作が不能となった場合、破堤などの河川災害を誘引することとなり、当該施設の下流に位置する住宅地等への甚大な被害が憂慮されます。

また、灌漑期間中に支障が生じた場合は、この頭首工を取水源とする農地への灌漑が困難となり、本地域の農業生産に甚大な被害を与えることにもなります。

つきましては、災害の未然防止と効率的な用水の確保を実現するため、下記事項の実施を要望いたします。

記

1 農業用河川工作物応急対策事業（松ヶ鼻地区）の早期採択

〔農林水産部〕

農業農村整備事業の促進について

豊かで安心できる食生活のためには、安定した効率的な食料生産体制が必要です。そのためには、効率的な農地に整備するとともに、農家の経営規模を拡大していく必要があります。

よって、本圏域の農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備を一体的に推進することで、農業・農村の活性化を図るため、次の事業の促進を要望いたします。

記

- 1 中山間地域総合整備事業の促進
 - ・南越前町南越前地区
 - ・越前町福井越前地区
 - ・池田町池田郷地区

- 2 かんがい排水事業（一般型）の早期採択
 - ・越前市武生承水路地区

〔土木部〕

国道の早期整備促進について

圏域内の国道は、圏域住民の日常生活はもとより、観光や産業基盤に直結した重要な基幹道であり、中京・関西圏を結ぶ大動脈としての大きな役割が期待されています。

これらの国道を整備することは、本県、特に本圏域の今後の観光と産業の発展に必要不可欠なものでありますので、早急に整備されるよう要望いたします。

記

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|----------|---------------|-------------------|
| 1 | 国道 305 号 | 南越前町赤萩～奥野々 | 早期完成 |
| | | 越前町茂原～厨～道口 | バイパス化の早期完成 |
| | | 越前町茂原～米ノ | 狭隘箇所全面改良 |
| | | 越前町左右～南越前町河野 | 越波箇所の解消 |
| | | 越前町梅浦～道口 | 先線の決定 |
| 2 | 国道 365 号 | 南越前町板取～滋賀県境 | 大規模改良工事及び防災工事の着手 |
| | | 南越前町孫谷～板取 | 線形改良の早期完成 |
| | | 南越前町湯尾～燧 | 交通安全施設整備事業の促進 |
| | | 越前町舟場～越前市北山町 | 拡幅改良の整備促進・歩道新設 |
| | | 越前町梅浦 | 先線決定と拡幅・線形改良事業の促進 |
| 3 | 国道 417 号 | 鯖江市～越前市～池田町 | 拡幅改良・歩道整備促進 |
| | | 岐阜県境区間 | 冠山峠道路の早期完成 |
| | | 池田町志津原～河内 | 狭隘区間の拡幅・全面改良 |
| | | 越前町朝日 | 拡幅改良・歩道整備促進 |
| 4 | 国道 476 号 | 池田町東俣～南越前町杉木俣 | 未供用区間の改良整備促進 |
| | | 池田町持越 | バイパスの早期着工 |
| | | 圏域内の全線 | 狭隘箇所の早期改良促進 |

〔農林水産部、土木部〕

県道等の改良整備促進について

圏域内の県道等については、圏域住民の日常生活や産業基盤に直結した生活関連道路として、重要な役割を担っています。しかし、本圏域における近隣市町間の道路網の整備は特に遅れた状況であり、圏域の一体的発展を図るため、道路網の改良整備促進及び早期完成に向けての予算措置を要望いたします。

記

【主要地方道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|-----------|---------------|-------------------|
| 1 | 武生美山線 | 越前市北府2・3丁目 | 交差点改良・歩道設置 |
| 2 | 福井大森河野線 | 越前町笹川～岩倉 | 拡幅改良の整備促進 |
| | | 越前町織田～岩倉 | 交通安全施設整備 |
| | | 越前町小曾原 | 拡幅改良の整備促進 |
| 3 | 越前宮崎線 | 越前町江波～小曾原 | 拡幅改良の整備促進 |
| | | 越前町厨 | 拡幅改良の整備促進 |
| 4 | 鯖江美山線 | 鯖江市長泉寺町～上河端町 | 立体交差早期完成 |
| 5 | 武生米ノ線 | 越前市丸岡町～広瀬町 | 笠倉トンネル・付替県道部の早期完成 |
| | | 越前市矢放町～帆山町 | 拡幅改良の事業着手 |
| | | 越前町米ノ | 拡幅・線形改良の早期完成 |
| 6 | 福井今立線 | 鯖江市上戸口町～福井市 | 戸口トンネル・道路改良の整備促進 |
| 7 | 福井朝日武生線 | 鯖江市冬島町 | 拡幅改良 |
| 8 | 松ヶ谷宝慶寺大野線 | 池田町松ヶ谷～大野市宝慶寺 | 改良整備の促進 |

【一般県道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|-----------|-----------------|---------------|
| 9 | 今立池田線 | 越前市市野々～池田町山田 | 早期着工 |
| 10 | 帆山王子保停車場線 | 越前市向新保町～南越前町上平吹 | 道路改良 |
| 11 | 杣山城趾線 | 南越前町鯖波 | 橋梁架替（聖橋）の事業採択 |
| 12 | 別所朝日線 | 越前町天谷 | バイパスの早期完成 |
| | | 越前町横山～宝泉寺 | 拡幅・線形改良の整備促進 |
| 13 | 鯖江清水線 | 鯖江市石田上町 | 橋梁拡幅（右折レーン設置） |
| 14 | 石田家久停車場線 | 鯖江市下司町 | 先線の延伸整備 |
| 15 | 青野鯖江線 | 鯖江市北野町～田村町 | 歩道拡幅 |
| | | 越前町岩開～漆本 | 拡幅・線形改良 |

【一般県道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|-----------|-----------------|----------------------|
| 16 | 小曾原武生線 | 越前町小曾原 | バイパスの早期着工 |
| 17 | 上河内北中線 | 鯖江市北中町～沢町 | バイパスの整備促進 |
| 18 | 西尾鯖江停車場線 | 鯖江市下新庄町 | 歩道整備 |
| 19 | 菅生武生線 | 池田町菅生～越前市北日野地区 | 拡幅改良 |
| 20 | 中小屋武生線 | 南越前町上平吹～越前市下平吹町 | 未供用区間の早期開通と拡幅改良 |
| | | 南越前町上野～堂宮 | ルートの決定と事業着手 |
| 21 | 池田南条線 | 池田町魚見～南越前町上牧谷 | 整備促進 |
| 22 | 徳光鯖江線 | 鯖江市四方谷町 | 拡幅改良 |
| 23 | 寺武生線 | 越前町円満～越前市氷坂町 | 拡幅改良 |
| 24 | 福井鯖江線 | 越前市家久町 | 道路改良 |
| 25 | 広野大門線 | 南越前町大門～広野 | 拡幅改良の着手 |
| 26 | 武生池田線 | 越前市中居町～池田町板垣 | 早期着工 |
| 27 | 糸生宮崎線 | 越前町境野～広野 | ルート決定と整備促進 |
| | | 越前町江波 | 拡幅・線形改良 |
| 28 | 越前織田線 | 越前町道口 | 全線狭隘改良、交差点改良の早期完成 |
| | | 越前町上山中 | 線形改良の整備促進 |
| 29 | (仮称)丹南公園線 | 越前市余田町 | 丹南地域総合公園のアクセス道路の事業促進 |

【都市計画道路】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|-------|-----------------------------|---------------------------------|
| 30 | 戸谷片屋線 | 吉野瀬川左岸～国道8号 越前市北府四丁目～家久町 | バイパスとしての事業の促進 アクセス道路としての事業促進 |
| | 北府2号線 | | |
| | 河濯線 | | |
| | 家久1号線 | | |

【広域基幹林道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|---------|-------|----------------|--------|
| (森林基幹道) | | | |
| 31 | 越前南部線 | 越前市春日野町～南越前町山中 | 路線整備促進 |
| 32 | 大野池田線 | 池田町水海～大野市宝慶寺 | 早期完成 |
| 33 | 今庄池田線 | 南越前町杣木俣～池田町魚見 | 早期完成 |

【トンネル化基幹道路】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|--------------|---------------|--------|
| 34 | 三里山トンネル線(仮称) | 鯖江市下新庄町～越前市国中 | 早期採択着工 |

〔土木部〕

国道・県道の雪対策について

圏域内の国道・県道は、中京・関西圏と北陸圏を結ぶ大動脈であると同時に本広域圏の産業経済、観光、文化の発展や住民生活を支える基盤として、極めて重要な役割を担っています。

しかしながら、平成18年豪雪の際には、通行車両はもとより関係者等への情報提供の対応等に大きな支障をきたしました。

冬期間における安全で円滑な交通を確保するため、国道・県道の抜本的な雪対策を図られますよう要望いたします。

記

1 道路の防雪消雪

【国道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|--------|--------------|------------|
| 1 | 国道8号 | 越前市～南越前町～敦賀市 | 融雪設備等の整備促進 |
| 2 | 国道365号 | 越前市新町～上太田町 | 消雪施設の整備促進 |
| | | 南越前町今庄～大門・湯尾 | 消雪施設の整備促進 |
| | | 越前町梅浦～上山中 | 消雪施設の整備促進 |
| 3 | 国道417号 | 越前市戸谷町～粟田部町 | 消雪施設の整備促進 |
| | | 越前町織田 | 消雪施設の整備促進 |

【主要地方道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|-------|------------|-----------|
| 4 | 武生米ノ線 | 越前市広瀬町～千福町 | 消雪施設の整備促進 |

【一般県道】

| 番号 | 路線名 | 要望地係 | 要望事項 |
|----|----------|----------------|-----------|
| 5 | 鯖江織田線 | 越前町織田～平等 | 消雪施設の整備促進 |
| 6 | 石田家久停車場線 | 鯖江市吉田町～大倉町 | 消雪施設の整備促進 |
| 7 | 西尾鯖江停車場線 | 越前市西尾町～真柄町 | 消雪施設の整備促進 |
| 8 | 菅生武生線 | 越前市庄田町～大手町 | 防雪事業の整備促進 |
| 9 | 寺武生線 | 越前市稲寄町～八幡1丁目 | 消雪施設の整備促進 |
| 10 | 福井鯖江線 | 越前市家久町～本保町 | 消雪施設の整備促進 |
| | | 鯖江市丸山1丁目～鳥羽3丁目 | 消雪施設の整備促進 |
| 11 | 越前織田線 | 越前町道口～上山中 | 消雪施設の整備促進 |

〔土木部〕

河川改修事業等の促進について

平成16年7月の福井豪雨、同10月の台風23号により、本圏域では、濁流が堤防を越流するなど広域にわたる被害が発生し、未曾有の事態となりました。平成18年7月には、梅雨前線による集中豪雨により災害が発生いたしました。

現在、河川等の被災箇所の復旧工事や災害の未然防止のため土砂浚渫に全力を注いでいただいておりますが、流域住民は水害が繰り返されることを恐れ不安な毎日を過ごしております。

また、本圏域は、地形的に急傾斜地や各河川が合流する区域が多く、これまでもたびたび水害に見舞われてきました。

つきましては、これまで以上に、河川の治水安全度の向上を図り、流域住民の安全確保と生活基盤の安定を図るために、次の河川改修事業等の促進と予算措置を要望いたします。

記

- 1 【吉野瀬川】越前市・鯖江市
 - ・吉野瀬川放水路整備事業の早期完成
 - ・周辺整備の促進（面整備、道路整備）
- 2 【日野川】
 - ・立木除去
- 3 【浅水川】
 - ・河川改修事業の早期完成
- 4 【河和田川】
 - ・上流（上河内町～片山町）狭窄部改修の早期完成
- 5 【黒津川】鯖江市
 - ・浄化と浚渫

- 6 【和田川】越前町朝日地区
 - ・上川去地係〔二石橋〕から佐々生〔佐々牟志橋〕間の事業採択
 - ・樋門、除塵機、ポンプ設備等の修繕（田中地係）
- 7 【天王川】越前町朝日地区
 - ・市姫橋から徳万橋上流の延長2 km区間の早期完成
- 8 【織田川】越前町織田地区
 - ・護岸改修
- 9 【木ノ芽谷川】越前町朝日地区
 - ・通常砂防事業（小川地係）の早期事業採択
- 10 【寺山川】越前町宮崎地区
 - ・通常砂防事業（寺地係）の早期完成
- 11 【鞍谷川】鯖江市・越前市今立地区
 - ・河川改修事業の早期完成（鯖江市下河端町から川島町・越前市新堂町）
- 12 【服部川】越前市今立地区
 - ・新堂町から朽飯町間の早期着工
- 13 【西出川】鯖江市
 - ・通常砂防事業の早期採択
- 14 【赤谷川】鯖江市
 - ・通常砂防事業の早期採択

〔土木部〕

足羽川ダム建設について

足羽川ダム建設計画は、昨年度、国と地権者代表との間で用地取得に係る調印がなされ、事業は緒に就いたところでありますが、未だに、本計画に対する地域住民の今後の生活への不安は極めて大きいものがあります。

こうしたことから、本事業は、池田町のみならず、本圏域全体の将来に大きな影響を与えるものであり、地域住民の生活再建対策はもちろんのこと、地域振興対策につきましても、国、県の連携による誠実な取り組みを要望いたします。

〔土木部〕

急傾斜地崩壊対策事業の推進について

本圏域内においても、急傾斜地崩壊危険区域が多数指定されております。

昭和 30 年代後半から 40 年代にかけて開始された崩壊対策事業により大部分の整備は終わっていますが、近年、その当時に整備された急傾斜崩壊対策施設の老朽化が著しく、特に、当時のモルタル吹き付けは現在運用されている指針等に則しておらず、ひび割れや剥落が多発しており区域住民に大きな不安を与えております。

つきましては、既設施設の点検、老朽箇所への新たな対策等を要望いたします。

〔土木部〕

丹南地域総合公園の事業促進について

丹南総合公園は、愛宕山など地域の歴史・文化遺産や自然環境を活かし、丹南地域住民の多様なスポーツ・レクリエーション・ニーズに対応するとともに、地域住民の交流の場として快適な生活環境の実現を図ることを目的とする公園です。

つきましては、丹南地域総合公園基本設計に基づく、野球場・多目的広場等の整備促進とともに、次のことを要望します。

記

- 1 野球場におけるBCリーグ等の試合の開催が可能なナイター照明設置
- 2 多目的広場におけるサッカー競技が可能なナイター照明設置
- 3 地域のニーズ及び運営、管理コストに配慮した施設設計